

(別記様式1)

特定間伐等促進計画

新潟県 新潟市

令和4年2月

1 特定間伐等促進計画の目標

森林の間伐等の実施の促進に関する特別措置法第4条第1項の規定により定められた県の基本方針によると、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までの10年間の特定間伐等の実施の促進の目標として、31,330ha(年平均3,133ha)の間伐の実施を掲げている。

県の基本方針や本市の間伐の実施状況を勘案し、令和3(2021)年度から令和12(2030)年度までの10年間で635ha(年平均64ha)の間伐を行うことを、新潟市特定間伐等促進計画の目標とする。また、主伐後の確実な再生林も含めた造林の実施を促進する。

2 特定間伐等促進計画の区域

県の基本方針に定められた、特定間伐等の実施を促進するための措置を講ずべき区域の基準に従い、本市の特定間伐等促進計画の区域の範囲を別図のとおりとする。

注1) 国土地理院1/25,000地勢図相当又は1/5,000森林計画図の図面に図示すること。

注2) 特定間伐等促進計画の区域としては、特定間伐等の事業を実施する区域だけではなく、基本方針において示された考え方に即して、特定間伐等を実施することが適当と認められる区域を幅広く設定すること。この際、人工林を厳密に捨てる必要はなく、介在的な天然林を含め、間伐及び造林が必要な範囲について面的に区域を設定する。

3 特定間伐等の実施計画

(1) 間伐

事業 実施 主体	事業 実施 年度	所在場所				間伐を実施する森林の現況					間伐の内容			対図 番号 又は 林小班 名	交付金 希望	備考
		字 (大字) 又は 林班	地番 又は 林小班	施業 番号	枝番	面積 (ha)	樹種	林相	林齢	立木 材積 (m3)	間伐 の 内容	間伐 立木 材積 (m3)	間伐 率 (材 積率)			
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	1	1	0.83	スギ	単層	96	536	定性	161	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	4	2	0.15	スギ	単層	96	8	定性	2	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	5		0.02	スギ	単層	71	11	定性	3	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	6		0.81	スギ	単層	43	349	定性	105	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	7		0.08	スギ	単層	66	47	定性	14	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	12	1	0.18	スギ	単層	71	115	定性	35	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	13		0.03	スギ	単層	96	19	定性	6	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	14		0.04	スギ	単層	96	24	定性	7	30%	10-6		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	6	15		0.05	スギ	単層	96	29	定性	9	30%	10-6		朝日

中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	6	16		0.12	スギ	単層	62	71	定性	21	30%	10-6		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	6	17		0.62	スギ	単層	62	360	定性	108	30%	10-6		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	6	18	1	0.3	スギ	単層	61	171	定性	51	30%	10-6		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	1	1	0.06	スギ	単層	61	35	定性	11	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	2	1	0.14	スギ	単層	61	82	定性	25	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	4	1	0.09	スギ	単層	101	59	定性	18	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	5	1	0.06	スギ	単層	106	40	定性	12	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	7		0.04	スギ	単層	96	23	定性	7	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	8	1	0.45	スギ	単層	106	288	定性	86	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	9		0.28	スギ	単層	76	178	定性	53	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	10	1	0.5	スギ	単層	71	313	定性	94	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	10	2	0.15	スギ	単層	71	96	定性	29	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3~R12	10	7	11		0.17	スギ	単層	86	108	定性	32	30%	10-7		朝日

中蒲みどり森林組合	R3～R12	10	7	13		0.33	スギ	単層	86	215	定性	65	30%	10-7		朝日
中蒲みどり森林組合	R3～R12	10	7	14	1	0.08	スギ	単層	86	49	定性	15	30%	10-7		朝日
みどり森林組合	R3～R12	3	1			0.48	スギ	単層	58～66	272	定性	82	30%	3-1		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	2			1.10	スギ	単層	56～66	658	定性	197	30%	3-2		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	3			0.56	スギ	単層	27～66	224	定性	67	30%	3-3		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	4			1.79	スギ	単層	46～66	946	定性	284	30%	3-4		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	5			0.03	スギ	単層	51	16	定性	5	30%	3-5		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	6			0.23	スギ	単層	66	136	定性	41	30%	3-6		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	7			0.20	スギ	単層	51	100	定性	30	30%	3-7		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	9			0.76	スギ	単層	51～61	422	定性	127	30%	3-9		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	10			1.77	スギ	単層	46～61	958	定性	287	30%	3-10		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	11			2.32	スギ	単層	36～66	1,259	定性	378	30%	3-11		小口
みどり森林組合	R3～R12	3	12			1.21	スギ	単層	55～66	696	定性	209	30%	3-12		小口

みどり 森林組 合	R3~R12	3	13			0.90	スギ	単層	43~61	429	定性	129	30%	3-13	小口
みどり 森林組 合	R3~R12	3	14			1.37	スギ	単層	56~66	804	定性	241	30%	3-14	小口
小計						18.3				10,146		3,043.8			
畠山 種苗園	R3~R12	8	4	21		0.05	スギ	単相	56	28	定性	8.4	30%	8-4	越前浜
畠山 種苗園	R3~R12	34	5	11		0.15	スギ	単相	73	97	定性	29.1	30%	34-5	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	34	5	29		0.07	スギ	単相	67	43	定性	12.9	30%	34-5	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	34	5	30		0.08	スギ	単相	62	48	定性	14.4	30%	34-5	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	34	7	45		0.07	スギ	単相	55	40	定性	12.0	30%	34-7	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	34	7	63		0.09	スギ	単相	57	52	定性	15.6	30%	34-7	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	34	7	67		0.05	スギ	単相	57	29	定性	8.7	30%	34-7	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	34	7	69		0.02	スギ	単相	59	9	定性	2.7	30%	34-7	伏部
畠山 種苗園	R3~R12	35	1	10		0.17	スギ	単相	59	98	定性	29.4	30%	35-1	稲島
畠山 種苗園	R3~R12	35	1	16		0.55	スギ	単相	66	331	定性	99.3	30%	35-1	稲島

畠山 種苗園	R3～R12	35	2	13		0.10	スギ	単相	71	62	定性	18.6	30%	35-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	30		0.02	スギ	単相	62	12	定性	3.6	30%	35-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	31		0.02	スギ	単相	62	12	定性	3.6	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	33		0.02	スギ	単相	61	12	定性	3.6	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	35		0.02	スギ	単相	66	12	定性	3.6	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	36		0.08	スギ	単相	66	50	定性	15.0	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	48		0.08	スギ	単相	76	49	定性	14.7	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	50		0.08	スギ	単相	69	49	定性	14.7	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	55		0.07	スギ	単相	57	38	定性	11.4	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	69		0.09	スギ	単相	81	57	定性	17.1	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	73		0.07	スギ	単相	58	39	定性	11.7	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	85		0.06	スギ	単相	51	29	定性	8.7	30%	35-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	3	142		0.04	スギ	単相	57	21	定性	6.3	30%	35-3		稲島

畠山 種苗園	R3～R12	35	4	10	0.01	スギ	単相	76	4	定性	1.2	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	44	0.02	スギ	単相	54	8	定性	2.4	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	45	0.04	アカマツ	単相	76	18	定性	5.4	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	63	0.05	アカマツ	単相	66	20	定性	6.0	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	79	0.19	スギ	単相	58	105	定性	31.5	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	81	0.02	スギ	単相	58	13	定性	3.9	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	84	0.09	アカマツ	単相	54	32	定性	9.6	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	128	0.07	アカマツ	単相	81	33	定性	9.9	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	131	0.03	スギ	単相	76	21	定性	6.3	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	132	0.05	スギ	単相	76	31	定性	9.3	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	133	0.03	スギ	単相	71	20	定性	6.0	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	4	164	0.03	スギ	単相	61	20	定性	6.0	30%	35-4	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	6	21	0.01	スギ	単相	64	5	定性	1.5	30%	35-6	稲島

畠山 種苗園	R3～R12	35	6	22		0.01	スギ	单相	64	5	定性	1.5	30%	35-6		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	6	23		0.01	スギ	单相	64	5	定性	1.5	30%	35-6		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	6	48		0.01	スギ	单相	58	6	定性	1.8	30%	35-6		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	6	87		0.23	スギ	单相	68	142	定性	42.6	30%	35-6		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	26		0.03	スギ	单相	66	18	定性	5.4	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	30		0.02	スギ	单相	59	11	定性	3.3	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	31		0.02	スギ	单相	59	11	定性	3.3	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	36		0.02	スギ	单相	59	11	定性	3.3	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	81		0.06	スギ	单相	71	39	定性	11.7	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	87		0.19	スギ	单相	68	119	定性	35.7	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	7	93		0.11	スギ	单相	91	70	定性	21.0	30%	35-7		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	1		0.31	スギ	单相	78	201	定性	60.3	30%	36-1		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	2		0.17	スギ	单相	78	110	定性	33.0	30%	36-1		稲島

畠山 種苗園	R3～R12	36	1	3	0.17	スギ	单相	78	110	定性	33.0	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	4	0.34	スギ	单相	78	221	定性	66.3	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	5	0.33	スギ	单相	74	209	定性	62.7	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	6	0.06	スギ	单相	74	42	定性	12.6	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	7	0.29	スギ	单相	86	185	定性	55.5	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	8	0.58	カラマツ	单相	86	264	定性	79.2	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	9	0.06	スギ	单相	64	35	定性	10.5	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	10	0.14	スギ	单相	64	85	定性	25.5	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	11	0.03	スギ	单相	76	18	定性	5.4	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	12	0.08	スギ	单相	64	50	定性	15.0	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	13	0.06	スギ	单相	64	37	定性	11.1	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	31	0.06	スギ	单相	69	35	定性	10.5	30%	36-1	稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	1	50	0.04	スギ	单相	69	27	定性	8.1	30%	36-1	稲島

畠山 種苗園	R3～R12	36	2	15		0.10	スギ	単相	69	62	定性	18.6	30%	36-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	3	11		0.03	スギ	単相	56	17	定性	5.1	30%	36-3		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	4	23		0.01	スギ	単相	56	6	定性	1.8	30%	36-4		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	36	4	24		0.01	スギ	単相	56	6	定性	1.8	30%	36-4		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	1	9		0.01	スギ	単相	63	9	定性	2.7	30%	38-1		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	1	10		0.03	スギ	単相	63	20	定性	6.0	30%	38-1		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	1	54		0.10	アカマツ	単相	61	40	定性	12.0	30%	38-1		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	2	21		0.02	スギ	単相	56	10	定性	3.0	30%	38-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	2	37		0.04	スギ	単相	66	23	定性	6.9	30%	38-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	2	39		0.02	スギ	単相	66	10	定性	3.0	30%	38-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	38	2	55		0.01	スギ	単相	66	9	定性	2.7	30%	38-2		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	5	36		0.05	スギ	単相	51	23	定性	6.9	30%	35-5		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	35	5	37		0.03	スギ	単相	51	17	定性	5.1	30%	35-5		稲島

畠山 種苗園	R3～R12	35	6	27		0.01	スギ	単相	86	6	定性	1.8	30%	35-6		稲島
畠山 種苗園	R3～R12	37	1	86		0.27	スギ	単相	73	93	定性	27.9	30%	37-1		稲島
小計						6.86				3,964		1,189.2				
合計						25.16				14,110		4,233.0				2.5ha/年

※枚数が多くなる場合は、別紙としても可。以下の(2)～(6)も同じ。

※間伐と一体的に実施する他の作業種については、備考欄に記載する。

※間伐の方法には、間伐は「定性」「列状」等を、除伐等は「不良木の除去」、備考欄に「除伐等」を記載する。

(2) 造林

事業 実施 主体	事業 実施 年度	所在場所				造林の内容							対図 番号 又は 林小班 名	交付金 希望	備考	
		字 (大字) 又は 林班	地番 又は 林小班	施業 番号	枝番	造林 面積 (ha)	うち人工造林				うち天然更新					
							植栽 面積 (ha)	植栽 時期	植栽 樹種	植栽 本数	天然 更新 面積 (ha)	天然 更新 時期				天然 更新 樹種
合計						ha			m3		m3					

※ 人工播種による人工造林の場合は、人工播種による面積、時期、樹種、本数を備考欄に記載する。

※ 天然更新による造林において、天然更新補助作業がある場合は、補助作業の内容を備考欄に記載する。

※ 造林後に実施する下刈りについては、下刈りの面積を備考欄に記載する。また、既に植栽済みの箇所において下刈りを実施する場合は、事業実施年度、所在場所、造林の内容（植栽時期を除く。）及び対図番号又は林小班名の欄に当該植栽に係る当該事項を括弧書きで記載する。

(3) その他間伐及び造林に関する事項

事業 実施 主体	事業 実施 年度	内容	交付金 希望	備考
合計				

※ 普及活動等ソフト的取組に関する事項を記載する。

(4) 作業路網

事業 実施 主体	事業 実施 年度	路網地点				路網終点				路線名	路網整備の内容			対図 番号 又は 林小班 名	交付金 希望	備考
		字 (大字) 又は 林班	地番 又は 林小班	施業 番号	枝番	字 (大字) 又は 林班	地番 又は 林小班	施業 番号	枝番		路線 の 種類	開設 延長 (m)	幅員 (m)			
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	10	7	10	3	10	7	8	1	朝日	森林 作業道	250	3	10-7		朝日
中蒲み どり森 林組合	R3～R12	3	11	6		3	2	21		小口	森林 作業道	960	3.5	3-11		小口
合計												1,210				

(5) その他施設

事業 実施 主体	事業 実施 年度	所在場所				施設名	数量	対図 番号 又は 林小班 名	交付金 希望	備考
		字 (大字) 又は 林班	地番 又は 林小班	施業 番号	枝番					

※ 土場、植栽時に設置するシカ防止ネット等の施設の設置等を記載する。

(6) 事業実施箇所

<p>(国土地理院 1 / 25,000地勢図相当の図面又は 1 / 5,000森林基本図に図示)</p> <ul style="list-style-type: none">・ 対図番号又は林小班名を表示・ 特定間伐等促進計画の区域を図示した上での実施を促進すべき区域を図示した上で事業実施箇所を図示
--

4 森林経営計画等に基づく森林施業、森林施業の共同化の促進に関すること

(1) 森林経営計画の作成及びこれに基づく間伐等の森林施業の推進並びに提案型施業の実施の推進に関すること。

本市の森林所有者の多くは5ha以下の小規模所有者であることに鑑み、間伐等の森林施業を計画的かつ効率的に経費節減を図りながら行うためには、施業地の集約化、施業の共同化を促進することが必要である。

このため、森林経営計画の樹立を目指し本市及び森林組合等が中心となり、森林所有者など地域の協力により集落座談会などを開催し、森林所有者へ施業の実施を積極的に働きかけることにより、意欲ある森林所有者等との合意形成を促進し、施業の集約化・共同化を進めるものとする。

(2) 施業の集約化に必要な森林情報の収集、境界の確認、森林所有者等の合意形成等の活動の推進に関すること。

計画的な施業実施のためには、森林組合など林業事業体の施業受託による団地化の取り組みが重要であることから、この取り組みを促進することにより間伐実行量の確保に努めるものとする。

また、本市の森林所有者のうち森林組合の組合員は少ないため、施業の充実を図るには森林組合への加入者を増加させることが重要であり、本市を営業エリアとしている森林組合に対し組合員増加の取り組みを促すこととする。

併せて、森林情報の収取や境界明確化等に取り組む森林組合などの林業事業体を支援するとともに、森林経営管理制度において実施する森林所有者意向調査の結果の活用や、リモートセンシング技術等により取得した森林情報等を活用した森林境界の明確化など、施業に向けた合意形成活動を推進することとする。

5 路網の整備の推進、間伐等の効率化・低コスト化の推進

(1) 路網の整備の推進に関すること。

森林施業の効率化と生産性向上のため、森林組合等の林業事業体及び森林所有者など関係者の合意形成を促進し、既設林道等との役割分担を踏まえた森林作業道の開設など、適切な路網整備を推進していくこととする。

(2) 高性能林業機械等を活用した低コストで高効率な作業システムの整備、普及及び定着に関すること。

施業実施地域の自然的条件や路網の整備状況等を踏まえ、高性能林業機械等を活用した低コストで高効率な作業システムの整備、普及と定着を促進することとする。

(3) コンテナ苗の活用等による造林・保育の低コスト化の推進に係ること。

植栽本数の抑制等の低コスト造林と併せて、コンテナ苗の活用による造林や保育の低コスト化を推進することとする。

また、ボランティア団体、企業の社会貢献活動（CSR）などの多様な主体による造林も推奨することとする。

6 間伐材の利用の推進

- (1) 間伐材の供給及び利用に携わる関係者間の合意形成の構築の推進に関すること。

間伐材の採算性向上と需給体制や安定供給体制の構築に向け、川上、川中、川下の関係者間の合意形成を促進するため、協議会等への参加や取り組み支援を行うことにより、間伐材の利用促進を図ることとする。

- (2) 長期的な木材需要に係る協定の締結等による間伐材の安定供給体制の構築の推進に関すること。

間伐材の安定的な供給体制を構築するため、県森連を中心とした需給調整会議や協議会等への情報提供など、必要な協力・支援を行うこととする。

また、森林経営管理制度の進捗に応じた情報提供も併せて行うこととする。

7 人材の育成・確保等

- (1) 間伐や路網作設等を適切に行える現場技能者及び林業事業体の育成確保に関すること。

林業事業体等へ国や県などの実施する技能・技術習得のための研修等への積極的な参加を促し、人材の育成・確保に努めるものとする。また、就労条件の向上や高性能機械の導入による作業の効率化、省力化、安全性の向上を支援し人材の定着を図るものとする。

- (2) 林業事業体に対する経営手法・技術の普及指導等に関すること。

森林組合やその他の林業事業体の事業量確保や、計画的・安定的事業展開に向けた経営基盤の強化を支援するほか、従事者の通年雇用など就労の安定化や就労条件の向上、機械化による省力化・効率化、共同委託の受注体制の整備など、体質強化に向けた支援を行うこととする。